

平成19年度上期 福島第二品質監査部 活動状況報告

原子力品質監査部 福島第二品質監査部

1. 業務品質監査（平成19年4月～平成19年9月実施分）

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
教育管理グループ	H19.4.25～5.17	監査対象業務として「教育・訓練に関する評価」(教育・訓練の結果に基づき教育プログラムを評価する業務)及び「新入社員(当直員)研修管理」(新入社員に対する当直研修の計画と実施業務)について確認するとともに、あわせて文書管理等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 教育訓練プログラムの有効性を整理・評価し改善につなげること。
保全部 電気機器グループ	H19.4.25～5.18	監査対象業務として「3号機 無停電電源装置設置検査業務」(外部から電源が供給されない場合でも、原子炉を緊急停止できるよう電源を供給する装置の性能を確認する検査業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 平成18年度「業務教育(研修)計画/実績表」の上期評価を実施していなかった。 【要望事項】なし
所長付	H19.5.23～6.20	監査対象業務として「中期計画策定業務および関連業務」(発電所の運営方針、年度業務計画等の重要施策の基本となる計画を策定する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
技術総括部 業務システムグループ	H19.5.17～6.11	監査対象業務として「コンピュータ関連設備に対する保守・点検業務」(コンピュータを使用したシステムを停電時でも運用できるようにするための装置を保守・点検する業務)及び「障害発生時の復旧対応業務」(同装置の故障が発生した時の復旧対応業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 情報セキュリティ・個人情報に関する連絡体制を明確にし、休祭日においても速やかに関係箇所に連絡を行っていた。
保全部 原子炉プロジェクト グループ	H19.6.6～6.21	監査対象業務として「2F-2RPLR配管他予防保全」(配管等の溶接部に対して高周波加熱を行い、溶接で生じた応力を緩和する処理を行うとともに、超音波による検査を行い、配管の健全性を確認する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 労務人事グループ	H19.6.15～6.28	監査対象業務として「管理区域内傷病者発生時対応業務」(管理区域内で身体汚染したけが人が出た際、汚染を広げない措置を講じて応急手当を行ったうえ、けが人を迅速に病院に搬送するとともに、病院内で汚染を広げない措置を講ずる業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 委託内容の変更管理を適切に実施すること。
広報部 エネルギー館グループ	H19.6.5～6.12	監査対象業務として「見学者対応業務」(原子力発電所への見学者を案内する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 「見学予約受付表」及び見学者名簿を、見学予定月別並びに見学予定日別に分かりやすく整理、保管するとともに、保管する書棚を施錠管理していた。
運転管理部 運転評価グループ	H19.6.21～7.3	監査対象業務として「起動時連絡会準備・対応業務」(プラントの起動にあたって、定検作業の完了状況や国の検査・保安規定で定められた検査の実施状況を確認するための連絡会の運営業務及び管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 力量有効性評価結果を次年度計画へ適切に反映すること。 【良好事例】 プラントの起動に万全を期するため、起動前準備連絡会を開催し、関係各グループ相互で工程の進捗・準備状況を確認するとともに懸案事項が残っていないことを確認していた。

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
総務部 経理グループ	H19.7.12~8.8	監査対象業務として「貯蔵品管理業務」(発電所の構築物、機械装置の円滑な運転を図るために常備する部品等を貯蔵品として管理する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 貯蔵品の維持管理方法を明確にすること。
技術総括部 保安検査グループ	H19.7.19~8.9	監査対象業務として「保安検査等の対応業務」(原子力安全・保安院の検査官による保安検査への対応取り纏め業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
運転管理部 放射線・化学管理グループ	H19.7.17~7.31	監査対象業務として「作業管理業務」(作業件名毎の放射線作業計画の確認・審査業務)及び「管理区域区域管理業務」(管理区域設定・解除業務並びに作業に伴う区域区分変更の管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 管理区域の設定に関して、当直長へ通知していなかった。  【要望事項】なし 【良好事例】 管理区域の設定業務において、的確に放射線管理業務を実施するために、自グループが行う放射線管理業務の管理手法を資料化するとともに、この資料を若手のOJTにも活用していた。
技術総括部 燃料グループ	H19.7.18~8.20	監査対象業務として「2号機 停止余裕検査業務」(制御棒を全て完全に挿入した状態で、中性子を吸収する能力が一番高い制御棒1本を完全に引き抜いても臨界に達しないことを確認する検査業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】 委託にあたって要求する報告事項を明確にしていなかった。  【要望事項】 委託仕様と調達対象物との関連づけを確実にすること。
総務部 土木・建築グループ	H19.8.22~9.12	監査対象業務として「土木設備点検業務」(土木設備の点検を行い、必要に応じて補修を計画・実施する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 委託報告書に基づく再評価記録を適切に管理すること。  「不適合グレード分類判断基準」の不適合管理委員会での審議を受けること。  【良好事例】 安全確保に向け、全ての工事件名について安全事前評価を行って人身安全、設備安全確保に関わる具体的指示を委託先に行うとともに、特別安全パトロールを計画し、パトロールの機会を増やしていた。
品質・安全部 安全管理グループ	H19.8.28~9.13	監査対象業務として「不適合管理業務」(不適合管理委員会の事務局業務及び不適合情報他を蓄積し、分析・評価する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
広報部 企画広報グループ	H19.9.25~継続中	監査対象業務として「報道対応業務(自治体との連絡・調整業務含む)」(発電所に関わる情報を報道発表する際に、報道機関への情報提供、対応を行う業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中
技術総括部 放射線安全グループ	H19.9.20~継続中	監査対象業務として「放射線測定器管理業務」(放射線測定器の点検・校正など維持管理を行う業務)及び「管理区域立入許可等管理業務」(管理区域への立入申請を審査し、許可する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中
保全部 計測制御(1・2/3・4号)グループ	H19.9.27~継続中	監査対象業務として「設計管理業務」(プラントの状態を把握あるいは制御するための計測制御設備の更新、改造に際しての設計管理業務)について確認するとともにあわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
保全部 保全計画グループ	H19.9.12～継続中	監査対象業務として「溶接安全管理審査対応業務」(溶接事業者検査が適切に実施されているかについて)JNESから審査を受けるにあたっての対応業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中

(注)原子力発電設備に係るデータ改ざんに対する再発防止対策として、社外データを提出しているグループに対し、提出データと元データのサンプリングチェックを実施し、問題は認められなかった。

2. その他の監査

- (1) 不適合事象管理状況監査：対象なし
- (2) 特別監査：対象なし

3. 平成18年度下期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門/件名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
【業務品質監査】 品質・安全部 品質保証グループ	H19.3.7～4.3	監査対象業務として「トラブル対応(RCA)」(トラブル発生時における原因究明のための分析と再発防止対策立案に対する支援業務)及び「品証教育」(発電所員の品質保証に関する力量向上を目的とした教育の推進業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 RCA(根本原因分析)を実施したグレードCの不適合事象に関する再発防止対策の実施状況を確認すること。  【良好事例】 グレードCのヒューマンエラーによる不適合のうち、再発が懸念される事象についてもRCAを実施していた。

以上